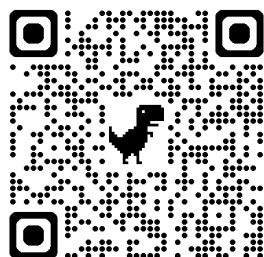


団体名(正式名称)

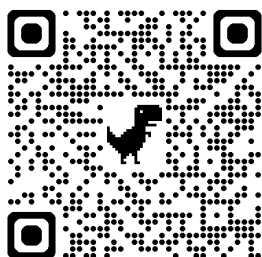
特定非営利活動法人日本ウミガメ協議会



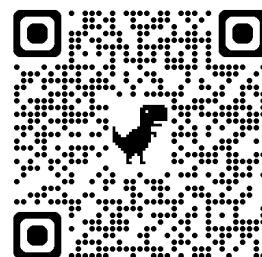
代表者名	松沢慶将 (役職)会長
担当者名	松宮賢佑 (役職)事務局長
住所	〒573-0163 大阪府枚方市長尾元町5-17-18-302
電話番号	072-864-0335
FAX番号	072-864-0535
HPアドレス	http://www.umigame.org
SNSアカウント	X (旧Twitter): https://twitter.com/umigame_info (事務局) X (旧Twitter): https://twitter.com/murosui_kochi (むろと廃校水族館) Facebook: https://www.facebook.com/umigame.official
代表メールアドレス	info@umigame.org
交通アクセス	JR学研都市線 長尾駅 徒歩5分
職員数	常勤職員 14名 その他 名
団体の理念	<p>日本の海岸線は北太平洋で最も重要なウミガメ類の繁殖場の一つであり、本州南部の太平洋岸から南西諸島にかけて多くの産卵場が存在しています。そして、それらの地域では、様々な個人や団体がウミガメ類の調査や研究、保護活動を行っています。</p> <p>当会の最大の目的は、関係者のネットワーク組織として各地の個人、団体間の情報交換を円滑に行うための媒体になり、ウミガメの保護・保全に有効な情報や調査方法に関する知識を提供する事にあります。</p>
団体の活動内容	<ul style="list-style-type: none">・ウミガメ類とそれを取り巻く自然環境の保全・ウミガメ類の研究・保護活動の発展および育成・日本ウミガメ会議の開催・会員および関係団体等との相互連絡と情報の収集および提供・情報誌の作成・水族館や博物館等社会教育施設の運営



X(事務局)



X(むろと廃校水族館)



Facebook

特定非営利活動法人日本ウミガメ協議会

プログラム名	ウミガメと彼らをとりにく環境の保全を目指して		
インターン生の 活動内容(概要)	活動は大阪事務局での事務業務が主となります。事務補助、データの集計、イベント等の立案・運営などを手伝っていただく中で、全国各地の関係者をつなぎ、その活動をサポートし、貴重な情報を整理しながら、ウミガメとかれらを取り巻く自然環境の現状および関連する諸問題について理解を深めていただきます。また、希望学生には和歌山県での野生のアカウミガメの上陸産卵調査にも参加していただきます。		
	フィールドワーク	<input checked="" type="checkbox"/>	あり
インターン生の 活動内容(詳細)	基本的な活動地は、日本ウミガメ協議会事務局(枚方市長尾)です。寄付のお礼状や機関誌、調査器具や商品の発送準備など、事務局業務をお手伝いいただくほか、随時、イベント等の立案・運営補助もお願いすることになります。日程が合えば、各地で開催される会合やフィールドワークに参加、同行していただきます。また、希望する場合は、日程を調整し、6月から8月初旬に行う野生のアカウミガメの産卵調査(和歌山県)にも参加可能です。2026年11月13日～15日には第37回日本ウミガメ会議を岩手県釜石市で開催しますので、開催に向けての準備から(可能なら)当日現地での運営の手伝いをお願いしたいです。		
インターン活動で 得られるもの	ウミガメ類を通して、彼らを取り巻く自然環境の現状および関連する諸問題について実践活動を通じて理解を深め、それに携わるそれぞれの人の想いを知る機会を得ると共に、野生動物と謙虚に関わる経験を積むことで、物事を「心を込めて丁寧に行う」姿勢が身に付く機会になると思います。また、ウミガメが繋ぐ人と人との縁が広がります。		
インターン生への 希望・期待	過去のインターン生の中には、当会での経験を就職活動に活かし、社会へ羽ばたいていった人もいれば、ウミガメに強いこだわりと関心を持ち、卒論や大学院でウミガメを研究するようになった人もいます。いずれにしても、当会ならではの体験を、これからの人生の様々な面で役立てていただければ幸いです。事務業務が多く、ウミガメに直接関わる機会は限られていますが、一つ一つの業務がどのようにウミガメと繋がっているかをイメージし、取り扱う個々の情報の裏で、どれだけの汗が流されたのか、しっかり想像力を働かせながら作業に取り組んでいただきたく思います。		
活動時間	月～金の10時から19時の間で、1日3～5時間程度、月に1日から可。土日祝の活動は応相談。フィールドワークや会合参加の際は1日の活動が8時間を超える場合もあります。		
特記事項	ウミガメ調査の楽しさや苦勞を知るためにも、7～8月には和歌山県で実施している野生のアカウミガメの上陸産卵調査に短期的にでも参加してもらいたいです。また、2026年11月13日(金)～15日(日)に岩手県釜石市で開催する第37回日本ウミガメ会議にも参加してもらいたいです。これらはいずれも遠方での活動となりますので宿泊を伴います。(交通費は自己負担の場合あり)		